

ご挨拶

謹啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年より国内におきましても分子標的薬が上市されまして治療の選択肢が増えております中、腎がん治療の第一線でご活躍しておられます慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教授 大家基嗣 先生をお招きして、現状での腎がんの治療戦略に関しましてご講演頂くことになりましたので、ご案内申し上げます。

ご多忙な折、誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

大塚製薬株式会社

RCC Forum in Akita 2008

日時 2008年10月16日(木) 19:00～

場所 秋田キャッスルホテル 3F 天平の間
秋田市中通1-3-5 Tel.018-834-1141

Program

情報提供

天然型 IFN- α の最近の話題
—IFN- α の多様性と抗腫瘍効果—

19:00～19:15

大塚製薬株式会社 プロダクトマネージメントグループ

柳井 嘉明

症例発表

秋田大学における両側腎細胞癌の検討

19:15～19:30

座長 秋田大学医学部生殖発達医学講座泌尿器科学分野 准教授 土谷 順彦 先生

演者 秋田共立病院 米田 真也 先生

特別講演

腎細胞癌における免疫療法と分子標的治療の展望

19:30～20:30

座長 秋田大学医学部生殖発達医学講座泌尿器科学分野 教授 羽瀨 友則 先生

演者 慶應義塾大学医学部 泌尿器科学 教授 大家 基嗣 先生

尚、講演会終了後ささやかながら情報交換の場を設けております。

本講演会は日本医師会生涯教育講座(3単位)に承認されております。

当日は、ご参加頂いた確認の為、施設名、氏名のご記帳をお願い申し上げます。

ご提供頂きました個人情報は、講演会のご出席者の確認と連絡のために使用します。個人情報は、共催関係者及び業務委託を除く第三者に開示・提供することはありません。個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理致します。